校長室雑記

笑ってごらん

第 522 号　H.27.9.9 発行

～今日のことば～
幸運の女神は
準備されたところにやって来る。
パスツール

◇◆み、右腕が･･･、かゆい･･･。現在の私の悩み、というか、始終気になる事柄である。始業式後の９月２日より体育大会の練習が始まった。早速ながら、私達教職員集団はグラウンド整備にとりかかったのである。朝礼台付近に立ち最初に目についたのが国旗掲揚台下の植え込み。ツツジの間からカヤをはじめとしたいろんな草や木枝が顔をのぞかせている。「これは美しくないゾ！」と思ってしまった私は、まずカヤを抜いた。次に、ツツジをかき分け陰にかくれるように葉を拡げているツワブキを抜いた。そして･･･。名は知らぬがそれ以外の木枝が飛び出ていたので、抜こうと引っ張るけれどもビクともしない。「こりゃ切るしかないか･･･」。温室から颯爽とノコギリを借りてきた私はツツジの根元に手を突っ込んでノコギリを巧みに裁き、余計な木枝を大変美しく切り取ったのである。･･･と、そこまでは良かった。作業中、右腕をツツジの間に突っ込み、結構難しい体勢でノコギリを振るったために、右腕にはアチコチに傷を負ってしまったのである。加えて、こんな軽い引っ掻きケガをするのは我が家の庭木の剪定をする際にもよくあることゆえ、今回も甘く見て消毒も何もせずに放置した。その安易な判断が間違いの元となった。恐らく傷口からバイキンマン一族が乱入したのであろう、3 日後くらいから傷口が赤く腫れ、一部ジクジクとただれてしまったのである。今、毎日消毒し、抗生剤入りの軟膏をしょっちゅう塗っているところ。元来、いわゆる「草まけ」をするタチゆえ作業をする際は長袖を着るようにしていたのであるが、その日はたまたま半袖しか準備しておらず、「ま、いっか！」という軽いノリでとりかかってしまった。で、この結果である。まだ、人に迷惑をかけていない分救われるのかも知れないが、とにかく痒い。「美しくしよう！」と思い立った結果、美しくない状況を生んでしまった。傷口が完全に枯れるまではもうしばらくかかるであろう。傷口の前に気持ちが枯れしぼんでしまっている昨今であるが、気持ちよく体育大会を迎えることができるために努力した「勲章」と思い、もう少し我慢するとしよう。　◆暑い中の合同体育にそろそろ疲れが出ていることだろう。しかしながら、既にずいぶんと上達してきていると傍目に見て思う。マスゲームには個人個人の動きのみならず、立ち位置や集団としての「審美性」も求められる。だからこそ、毎回全員が一所懸命に頑張らなければ、いい形はつくれないのだ。来場された保護者・来賓の皆様に喜んでいただくためにも、皆で協力しよう。気温の上昇が昨年ほどではない（昨年同時期は日中 35℃以上であった）ので、合同体育中に体調不良を訴える人の数もそう多くはないが、今後も引き続き心配なところである。睡眠・食事を十分に摂り、水分補給を怠らずに尽力するよう心がけて欲しい。日本近海にはまたもや２つの台風があるが、今回鹿児島には影響無さそうである。どうやら天候の心配はしなくて済みそう。素晴らしい体育大会にしよう。

～・

感謝道

◇◆各地に甚大な被害をもたらした先般の台風以降、だいぶ秋風が感じられるようになってきた。夕方は西日が強く暑さを感じるが、日が落ちてからはどんどん気温が下がり、日によっては寒さをおぼえる日もあるくらい、ずいぶんしのぎやすいと思う。

◆日本列島は台風の通り道になっていると同時に、緯度の関係から「四季」を体験できる国でもある。世界地図の中では本当に小さな島国である日本。しかし、四季を体験できるからこそ、偏らない様々なファッションや食(グルメ)を体験・堪能することができるとも言えるのではないだろうか。